



ビデオリサーチ、Tableau を利用したオリジナルダッシュボードを提供開始 ～全国のテレビ CM 出稿状況を簡便な操作で直感的に把握～

2019年6月5日
株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:加藤讓)は、全国(※1)でオンエアされたテレビ CM に関する情報が把握できるデータベース「全国テレビ CM データ」の利用に最適なオリジナルのダッシュボードを提供開始いたしました。

これにより、全国のテレビ CM に関する情報を簡便な操作で、直感的に把握することが可能となります。

オリジナルダッシュボードで自社・競合の出稿状況をこれまで以上に見やすく、使いやすく

当社ではこれまでも、データ統合ソリューション「VRLINC」を通じて、「全国テレビ CM データ」を各種 BI ツール(※2)に接続・データ提供してまいりました。

今回新たに提供を開始するオリジナルダッシュボードは、当社が長年培ってきたテレビ CM 関連の分析知見を元に、今までテレビ CM に関する各種出稿データを分析する機会がなかった方でも皆さまが“見るべき情報”をクイックに、そしてスムーズに把握できるような各種機能を装備しています。これにより、今まで以上に皆さまの普段の業務における施策立案・改善へのアクションにつながる示唆を導き出しやすくなりました。

ユーザー／利用シーンに合わせ、Quick Check/Analyze/Discover の 3 タイプをご用意

今回提供を開始するオリジナルダッシュボードのテンプレートでは、ユーザーや利用シーンに応じて、「①For Quick Check」「②For Analyze」「③For Discover」の 3 タイプを用意いたしました。(図 1)

① ②は、主にテレビ CM やデジタル広告をキャンペーン単位で出稿するスポンサー企業様向けのものです。キャンペーン運用時に便利な「①For Quick Check」は、一目でコンディション把握ができるクイックボックスなどで日々のテレビ CM 出稿状況をクイックにご確認いただけます。プランニング・分析に適した「②For Analyze」は、他社の動向やターゲット・地区ごとに深掘りした分析を行いたいときに有用です。

「③For Discover」は、放送局や総合代理店など、1社で数多くのテレビ CM を取り扱う企業様向けとなります。特定の条件に合う広告主/銘柄を並び替えられるランキングボードを採用しており、テレビ CM 全体を俯瞰して分析することが可能です。

< 図 1: ユーザー／利用シーンにあわせたダッシュボードタイプ >

ユーザー／利用シーンにあわせた 3タイプをご用意

テレビCMやデジタル広告を キャンペーン単位で出稿する企業様向け		1社で数多くのテレビCMを 取り扱う企業様向け	
日々のCM出稿傾向を クイックに把握したいなら...		他社CM動向を調べたり、 キャンペーン成果を 細かく分析したいなら...	
① For Quick Check	② For Analyze	③ For Discover	
POINT Quick	POINT	POINT	
<ul style="list-style-type: none"> ✓ バックと見て「何GRP獲得できたか」が分かるクイックボックス仕様 ✓ 計画値を取り込みば(※2)、想定通りに出稿できているかが一目でチェック可能 ✓ 競合との比較、地域別比較もラクラク 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 社内報告に便利なサマリーボードと、深掘り分析しやすいディテールボードの2部構成 ✓ 競合の出稿動向を深掘りすることで、自社が立てるべきプランニングの軌道修正に ✓ 狙うべきターゲットを獲得しやすい局・曜日・時間帯を発掘しROIの向上が可能に 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 特定条件に合う広告主/銘柄を並び替えて俯瞰できるランキングボード仕様 ✓ 他局での出稿動向から、自社が提案すべきタイムテーブル・価格のブラッシュアップに ✓ 担当クライアントのコンディションを素早く知り、営業対応時の交渉材料に 	

貴社オリジナルのカスタマイズも可能です(※3)。お気軽にご相談ください。

※1: 別途、全出稿CM情報の提供契約が必要
 ※2: 代理店様等が作成する出稿計画表を取り込むことで可視化(オプション対応)
 ※3: カスタマイズ内容により、別途料金が発生(5万円~)

さらに、上記①~③のダッシュボードをアレンジしたり、購買データやウェブサイトへの接触ログデータなどの別データと組み合わせた独自のダッシュボードを新たに構築するといったカスタマイズや、テレビCMの出稿データのみの提供も可能です。

当社では今後も、ダッシュボードをはじめとするさまざまなツールやノウハウ等を通じて、皆さまにとって最適な広告コミュニケーション活動が実施できる環境作りを提案・サポートしてまいります。

※1: ビデオリサーチ テレビ視聴率調査対象の27地区

※2: Business Intelligence ツールの略。企業内にあるさまざまなデータを統合し、インタラクティブなプラットフォーム上で見やすく可視化・共有することで企業の意思決定を迅速に行うことができるツールをさす

【関連情報】

VR LINC、Tableau との接続開始～ビデオリサーチデータと外部データをシームレスに可視化・分析が可能に～
<https://www.vidor.co.jp/press/2018/180314.html>

「全国テレビCMデータ」とは

全国(※1)のテレビでオンエアされたCMに関する情報が分かるデータベースです。放送されたCMを「広告主」「銘柄」「素材」レベルでのCM出稿について、挿入時刻・CM秒数・世帯視聴率・個人視聴率・放送局などをご覧いただくことが可能です。

出稿量算出にあたっては、世帯視聴率による GRP だけでなく、PM による個人視聴率データのターゲット GRP にも対応しています。競合の出稿状況の把握も含めた広告の出稿計画や、キャンペーンの効果測定の即時把握を目的に、最速でオンエア日翌日にデータをご提供いたします。2020 年春には提供指標の拡充も予定しており、さらに精緻なプランニング・効果検証が可能となります。

詳細はこちら：<https://www.videor.co.jp/service/media-data/tv-cm.html>

「VR LINC」とは VR LINC

テレビ視聴データをはじめとするメディアデータおよびプロフィールデータを、DMP を通して企業が保有する各種データに連結・統合し、付加価値をつけるデータ統合ソリューションです。

Video Research Logical Integration for New Communication の頭文字をとったもので、データ統合機能に特徴があり、意識と行動ログ、オフラインとオンライン、メディア接触と会員情報といった各種データを ID マッチングやデータフュージョン(2 種類の異なるデータを融合させること)、推計モデルを用いて統合し、メディアプランニングや WEB 広告配信等にご活用いただくことが可能なサービスです。

詳細はこちら：<https://www.videor.co.jp/service/communication/vrlinc.html>